

令和5年7月28日

東北森林管理局

令和5年度国有林材（製品）の安定供給システム販売（第1次）の協定締結について

令和5年6月1日に公告した国有林材（製品）の安定供給システム販売（第1次）について、別紙のとおり令和4年7月20日付けで協定を締結したので公表します。

今回の公告数量79物件、255,700m³に対し、23者から73物件に申請がありました。

申請者から提出された企画提案を審査した結果、一般製材、合板材、集成材、チップ材等を用途とする20者と60物件、206,400m³の協定締結となりました。

【問い合わせ先】

林野庁 東北森林管理局 資源活用課

電話 018-836-2496 企画官（木材需給対策）

018-836-2128 素材供給係



林 野 庁

令和5年6月1日付けで公告した「令和5年度国有林材（製品）の安定供給システムによる販売（第1次）」について、協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和5年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第1次）協定者の公表

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
1	青森県森林組合連合会	津軽署	3,000	スギ	3	72	64	・製材用材として需要の少ない小径木を杭材として加工生産し、海岸防災林及び緑化木支柱等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長級4.00m 径級9 ～11cm、小曲可・軽微なトビ腐れ可（矢高末口径の20%以内・重曲不可） ・販売協定先から製材用として3.65m、梱包・仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需要調整を図る。 ・山元から協定先への流通は、状況に応じて、山元直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択する。また、木材センター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
2	-	津軽署	4,000	スギ	3	-	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
3	青森県森林組合連合会	津軽署	4,000	スギ	3	72	38	物件番号1号の提案内容と同様である。
4	青森県森林組合連合会	金木支署	4,000	スギ	3	72	57	物件番号1号の提案内容と同様である。
5	青森県森林組合連合会	金木支署	6,000	スギ	3	72	38	物件番号1号の提案内容と同様である。
6	青森県森林組合連合会	青森署	4,000	スギ	3	72	55	物件番号1号の提案内容と同様である。
7	青森県森林組合連合会	青森署	2,000	スギ	3	72	43	物件番号1号の提案内容と同様である。
8	青森県森林整備事業協同組合	下北署	500	スギ	2	68	64	・県内のスギ材を製材している地元中小工場に供給することで、輸送コストが抑えられること、夏場の虫害等で傷みやすい丸太も早期に搬出することで、価格低下を防ぐことができる。 ・早期に搬出することにより、土場の再利用が可能となり、国有林の素材生産事業の生産性向上にも貢献する。
9	青森県森林整備事業協同組合	下北署	5,000	スギ	2	68	62	物件番号8号の提案内容と同様である。
10	青森県木材協同組合	下北署	5,000	スギ	3	68	56	・販売協定先11社は当組合の組合であり、それぞれの製材工場、製紙用・バイオマス用チップ工場へ原木を供給され、各工場では年間消費する量について、システム販売材を購入することで、その量が確保され工場の安定稼働と地域経済の発展及び国有林材の有効活用にもつながる。また、各社が仕入や製造を計画的に行えるので、トラックの手配も効率的に行われコスト削減が図られる。
11	青森県森林組合連合会	三八上北署	500	スギ	3	72	63	物件番号1号の提案内容と同様である。
12	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	2,000	スギ	4	70	56	・国有林の売り上げ確保に貢献する。 ・原木の価値を最大限に高めることに貢献する。 ・需要者のニーズを、森林管理署や生産請負業者に情報提供することで生産に貢献する。 ・生産請負事業者が素材の高値販売のノウハウを習得し、国有林立木販売の高値落札及び落札率の向上に貢献する。 ・合板・集成材・製材など様々な需要に合わせた選別を行い、原木に付加価値を付けた販売をすることで貢献する。 ・山元土場からの速やかな搬出を行い、山土場の回転率を上げることで、生産請負業者に貢献する。
13	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	4,500	スギ	5	70	31	物件番号12号の提案内容と同様である。
14	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	4,500	スギ	5	70	30	物件番号12号の提案内容と同様である。
15	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	4,500	スギ	5	70	30	物件番号12号の提案内容と同様である。
16	-	岩手北部署	2,200	カラマツ	-	-	-	申請なし。
17	ノースジャパン素材流通協同組合	岩手北部署	3,200	スギ	1	70	-	物件番号12号の提案内容と同様である。
18	ノースジャパン素材流通協同組合	岩手北部署	3,700	カラマツ	3	70	58	物件番号12号の提案内容と同様である。
19	ノースジャパン素材流通協同組合	岩手北部署	3,700	カラマツ	3	70	53	物件番号12号の提案内容と同様である。
20	日本製紙木材株式会社東北支店	三陸北部署	1,000	カラマツ	1	75	-	・国内・国外の製材所・合板工場・チップ工場・バイオマス工場の規格・品質に迅速に対応する事で経営安定化に貢献できる。また、新規需要先を開拓できる。幅広い顧客網を活用し、搬出期間を短縮し、次の森林整備事業を妨げない。輸送業者との取組を強化して複数の物件を契約する事で、輸送効率向上・コスト削減を実現するとともにCO2排出削減に貢献する。
21	ノースジャパン素材流通協同組合	三陸北部署	3,500	スギ	1	70	-	物件番号12号の提案内容と同様である。
22	ノースジャパン素材流通協同組合	三陸北部署	3,500	カラマツ	2	70	59	物件番号12号の提案内容と同様である。
23	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	3,500	カラマツ	2	67	66	・本会で所有する木材センターやストックポイントを中間土場として活用することで、搬出速度の工場、林道の損傷リスクの低減により、コスト削減が見込まれる。 ・採材検討会への積極的な出席や市況・販売先からの情報を管理署の担当官にも伝えることで山土場での有利販売に貢献する。 ・県産材の需要拡大を図ることで、ひいては岩手県内の国有林の需要拡大に繋がる。
24	-	久慈支署	500	カラマツ	-	-	-	申請なし。
25	-	久慈支署	1,800	カラマツ	1	-	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
26	有限会社丸木木材店	久慈支署	3,400	カラマツ	3	78	51	・大径木から小径木まですべての径級を受け入れることで、山林の有効活用を図る。 ・大径木は縦割り機で処理することで、チップャー機に投入できるサイズに分割が可能で、チェーンソーによる分割処理の1/3の経費でチップを製造することが可能である。 ・山元から工場までの距離が近いこと、運搬コストの削減、早期の運搬が可能であり、国有林の素材生産で利用する山元土場に原木が滞留することがなくなり、国有林の素材生産性の向上が期待できる。
27	-	三陸中部署	800	カラマツ	-	-	-	申請なし。
28	ノースジャパン素材流通協同組合	三陸中部署	1,000	カラマツ	1	70	-	物件番号12号の提案内容と同様である。
29	岩手県森林組合連合会	三陸中部署	3,000	スギ	2	67	61	物件番号23号の提案内容と同様である。
30	有限会社二和木材	盛岡署	3,000	カラマツ	1	79	-	・特許登録（特許番号第5483319号）された高周波乾燥技術も活用し、土場原木5,000m3及び乾燥原板2,000m3の在庫確保と合わせ、家具用、木工用、内装用（複合フローリング等含む）といった高級な用途も含めた（2015年ウッドデザイン賞受賞歴有）高品質なKD材の安定供給体制を創る。 ・併せて、SGECのCOC認証も活用して、持続可能性を前面に押し出した木材のブランディング販売体制を外部デザイナーとも連携し、HP等インターネット上の情報発信も含め、構築する。
31	ノースジャパン素材流通協同組合	盛岡署	1,500	カラマツ	2	70	65	物件番号12号の提案内容と同様である。
32	ノースジャパン素材流通協同組合	盛岡署	4,000	カラマツ	2	70	65	物件番号12号の提案内容と同様である。
33	-	岩手南部署	3,000	スギ	1	-	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
34	日本製紙木材株式会社東北支店	岩手南部署	7,000	スギ	3	75	62	物件番号20号の提案内容と同様である。
35	-	遠野支署	500	スギ	-	-	-	申請なし。

物件番号	協定者(商号又は名称)	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容(②短期的な貢献等)
						最高点	最低点	
36	-	逸野支署	3,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
37	ノースジャパン素材流通協同組合	逸野支署	3,500	スギ	3	最高点	70	物件番号12号の提案内容と同様である。
38	株式会社旭林業	宮城北部署	2,000	スギ	2	最高点	71	・自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけなため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。そのことで工期に余裕が持て作業を焦ることなく、災害ゼロにつながっていくのではないかと。中間土場を確保し一時的に保管することにより計画的な販売につなげる。
39	日本製紙木材株式会社東北支店	宮城北部署	2,000	スギ	2	最高点	75	物件番号20号の提案内容と同様である。
40	日本製紙木材株式会社東北支店	仙台署	1,400	スギ	2	最高点	75	物件番号20号の提案内容と同様である。
41	株式会社北越マテリアル	仙台署	2,900	スギ	2	最高点	80	・協定物件については、全て弊工場に納入のうえ、適切な在庫管理を実施し、協定先発電所向けバイオマス燃料チップ素材として利用する。また、購入済み民・国有林から生産される素材と合わせ、協力運送業者と共に、安全最優先のもと効率的な搬出計画を策定。トレーラ輸送比率UP等トラック24年問題にも配慮しながら、輸送量の維持及びコスト低減に努める。
42	株式会社資澤製材所	米代東部署	2,000	スギ	1	最高点	74	・素材：素材生産業者・森林組合及び国有林から購入または、請負販売した原木調達を増やしなが、地域の林業・木材産業への貢献を図っていく。 ・製品：「JAS製材普及推進展示会」に於いて、毎年農林水産大臣賞等三等を目指し、JAS製品はもろろんのこと秋田スギ製材品の価値を全国普及に努める。現在、試作した「ひまわり蜜蝋ワックス」をスギ製品に塗布することにより商品価値を高める工夫をしている。またJAS2×4認証工場として普及に努める。 ・設備：製材過程で生じるパーク、チップ、おが屑を燃料に木質バイオマスボイラーを使用。秋田県内初の「クレジット制度に登録。石油などの化学燃料削減と地球温暖化防止、国有林資源の有効活用をもとにSDGsを意識した取組に努める。また、地域資源を活かす生産性と歩留まりを向上させる体制づくりに努める。 ・人材：現在全従業員49名に対し有資格者200名以上で、毎年5名以上の資格取得を進めているが、資格では得られない経営方針(地域・顧客貢献等)、生産体制、環境配慮などを意識した組織づくりに取り組む。メンター制度を活用し人材確保と成長を促す。
43	-	米代東部署	2,000	スギ	-	最高点	-	申請なし。
44	-	米代東部署	3,500	スギ	2	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
45	-	米代東部署	3,500	スギ	3	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
46	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	2	最高点	70	物件番号12号の提案内容と同様である。
47	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	2	最高点	70	物件番号12号の提案内容と同様である。
48	-	上小阿仁支署	3,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
49	株式会社門脇木材	上小阿仁支署	500	スギ	1	最高点	77	・原木の安定供給により、引き合いの強い非住宅向け物件への、安定的な製品の出荷が可能になる。 ・自社トラックの増便により各土場からの搬出も効率よく運搬が可能になり、現場の丸太がたまらないようになる。
50	-	上小阿仁支署	3,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
51	-	上小阿仁支署	3,000	スギ	2	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
52	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	4,100	スギ	2	最高点	68	各社の需要動向を見極め、有利販売につなげることで、材価に還元する。また、迅速な販売によって山元の生産現場に材が滞貨することがないようにし、生産事業のスムーズな進行にも貢献できる。
53	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	4,500	スギ	2	最高点	68	物件番号52号の提案内容と同様である。
54	-	米代西部署	3,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
55	秋田県森林組合連合会	米代西部署	5,000	スギ	2	最高点	68	物件番号52号の提案内容と同様である。
56	秋田県森林組合連合会	米代西部署	5,000	スギ	2	最高点	68	物件番号52号の提案内容と同様である。
57	株式会社門脇木材	秋田署	1,500	スギ	1	最高点	77	物件番号49号の提案内容と同様である。
58	-	秋田署	1,500	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
59	-	秋田署	5,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
60	ノースジャパン素材流通協同組合	秋田署	4,000	スギ	2	最高点	70	物件番号12号の提案内容と同様である。
61	秋田県森林組合連合会	秋田署	5,250	スギ	1	最高点	68	物件番号52号の提案内容と同様である。
62	株式会社堀川林業	秋田署	5,250	スギ	1	最高点	83	・システム販売材を購入することにより、協定先との納入計画に伴う安定供給ができる。 ・販売材の運搬時に使用するトラックは20t・22t車を配車して、林道の損傷をできるだけ軽減し、林道修繕費の削減及び他の販売材購入者も合わせた運搬効率向上に努める。 ・自社トラックによる早期搬出を目指し、山元土場の回転率向上に努める。よって、生産請負事業の生産性向上にも貢献する。
63	株式会社堀川林業	秋田署	4,600	スギ	1	最高点	83	物件番号62号の提案内容と同様である。
64	-	湯沢支署	2,000	スギ	1	最高点	-	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
65	北日本索道株式会社	湯沢支署	4,000	スギ	2	最高点	82	・生産工程により発生する全てについてチップとして有効活用する。(製紙用はチップ材、ダストは菌床・畜産肥料・樹皮はバイオ燃料として全て活用する。) ・署担当者や連絡を密にして、生産現場の進行状況や集積土場の滞貨状況、林道等の状況を把握しながら、無駄のない配車計画により安全で効率的な運搬を図る。
66	北日本索道株式会社	湯沢支署	4,000	スギ	2	最高点	82	物件番号65号の提案内容と同様である。
67	-	由利署	4,000	スギ	-	最高点	-	申請なし。
68	北日本索道株式会社	由利署	4,300	スギ	3	最高点	82	物件番号65号の提案内容と同様である。
69	有限会社遠田林産	庄内署	2,000	スギ	1	最高点	60	・購入した国有林の立木については高性能林業機械にて作業コストの削減を図り、流通量を増やすことによる市場の活性化・安定供給に努める。
70	西垣林業株式会社	庄内署	3,500	スギ	4	最高点	77	・原木受入の自社ヤードは受入制限することなく、24時間受入可能な体制を取っている。その為、山元土場での停滞を起すことなく受入が可能であり、国有林の生産事業の円滑な実行に貢献できる。また、物流体制も多くのネットワークを配した長期契約によって確保しており、無駄を排除した合理的な物流コスト削減を反映した価格提示を行うことで、国有林野事業に貢献できる。
71	日本製紙木材株式会社東北支店	山形署	4,000	スギ	1	最高点	75	物件番号20号の提案内容と同様である。
72	株式会社北越マテリアル	山形署	3,000	スギ	2	最高点	80	物件番号41号の提案内容と同様である。
73	株式会社庄司製材所	最上支署	3,000	スギ	1	最高点	70	・自社トラックでの丸太運搬により土場からの運賃コストの削減。工場への搬出から製品出荷までの中間コストの削減。 ・廃材を使用しバイオマスボイラーの乾燥施設にしたことにより、KD材生産へのコストダウンを実現。
74	株式会社庄司製材所	最上支署	3,000	スギ	2	最高点	70	物件番号73号の提案内容と同様である。
75	株式会社庄司製材所	最上支署	3,000	スギ	3	最高点	70	物件番号73号の提案内容と同様である。
76	株式会社北越マテリアル	最上支署	5,500	スギ	2	最高点	80	物件番号41号の提案内容と同様である。
77	マルカ林業株式会社ほか1	最上支署	5,500	スギ	2	最高点	75	・需要創造への貢献：協定ができることにより、地域における唯一のバイオマス発電に対し、安定的かつ、品質の良い木質チップを供給することができる。 ・コスト削減等による国有林野事業への貢献等：弊社において自社所有の車両は12台で多様な運材車(4t~22t)を所有しており、あらゆる場面に応じた運搬が可能です。自社運材だけでなく地域の運送会社との長期協定を締結しています。また、ストックヤードは6カ所ありますので、森林管理署の担当者や連絡を密にして、山元土場からの運搬を滞滞することなく運材することができることにより、生産業務の効率化に貢献することができます。
78	マルカ林業株式会社ほか1	最上支署	3,600	スギ	2	最高点	75	物件番号77号の提案内容と同様である。
79	小国町森林組合	置賜署	2,000	スギ	2	最高点	65	・生産性の向上、低コスト生産、低コスト再造林を提案し、利益還元と循環型森林管理を目指す。 ・根曲がり、伐根・小径などの未利用材を燃料チップに加工することで、資源の有効利用を図る。

*物件番号38号、39号は、同点となった為、申請価格の上位者と協定を締結。

令和5年7月28日

東北森林管理局長 宮澤 俊輔